

## 利便性を上げた動画配信でセミナー受講率94%を達成

### 株式会社ヤマタネ

総務部長

たかだ まさお  
高田 雅夫氏

総務部 総務課長

さとう ふくじ  
佐藤 福司氏

#### 会社概要

本 社：東京都江東区  
業 種：卸売  
従業員：843名（連結）

**高田氏** ヤマタネの創業は1924（大正13）年で、3年後には創業100年を迎えます。事業内容は、物流（倉庫業、運送業）、食品（米の卸売り）、情報（情報ソフトウェアの設計・開発）、不動産（不動産の売買、賃貸）の4部門から成っていて、グループ会社は5社、従業員数はヤマタネ単体で328名、連結で843名（今年3月末現在）です。

またヤマタネグループは、創業者の故・山崎種二が唱えた「信は万事の本を為す」を企業理念とし、併せて「分に応じた経営」「積み上げ主義」「予算経営」をヤマタネ経営三原則に掲げています。

**佐藤氏** 当社の退職給付制度は退職一時金50%と確定拠出年金（DC）50%の構成で、グループ各社で制度内容に多少の違いはありますが、DCはグループ共通のプラットフォームになっています。加入者は運用指図者を含めて907名、運用商品は23本で、うち19本が投資信託です。想定利回りは2%ですが、実績はこれを大きく上回っています。

DCの導入は2006年で、適格退職年金から移行しました。また、厚

生年金基金脱退を機にDC加入年齢を65歳まで引き上げ、マッチング拠出制度を拡充するとともに、運営管理機関の変更に踏み切っています。変更のポイントは運営費用の低減と、加入者サービスや制度サポートの充実です。加えて運用商品も見直し、加入者全員に再教育後、各自商品を選択してもらいました。

DCの継続投資教育は業務の繁忙に合わせ毎年1～2月に主要拠点で、業務終了後にセミナー形式で実施してきました。対象は加入者全員ですが、参加できなかった人には録画ビデオの貸し出しで対応しています。コロナ禍の2020年以降はリモートでの継続教育を実施し、アバター講師が説明する動画配信を行っています。

一方で、「内容が難しく理解できない」「年1回とはいえ毎年だと飽きてしまう」といった悩みには、スマートフォンで視聴できる動画を用意しました。字幕付きでチャプター分けした動画を細か

く見られるようになっていて、倍速再生にも対応しています。集合研修から動画視聴に変えたあと受講率が上がらない時期もありましたが、視聴報告とアンケートへの回答を義務づけることで、視聴者数を増やしてきました。

こうしたさまざまな工夫の結果、セミナーの参加率は記録が残っている2013年（81%）以降高い水準を維持し、2020年には91%、2021年の動画視聴率も94%を達成できました。また、継続投資教育の効果としてDC制度の利用が向上しつつあり、特に2019年以降はマッチング拠出の利用は活発になっています（2020年の利用者は145人、平均拠出額は月額7193円）。

「続く」を支える——これは当社のコーポレートメッセージですが、DCの継続教育も同じです。続けることの難しさ、その裏にある想いを大切にしながら、これからもずっと投資教育を続けていこうと思っています。 DC



高田 雅夫氏

佐藤 福司氏